

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (四国)	◎	*	*
	○	衣料品専門店（経営者）	・自粛生活のストレスの反動により、来客数が少しずつ増加している。年内一杯頑張れば、来年から景気は良くなると思う。
	○	衣料品専門店（経営者）	・都市部で新型コロナウイルスの新規感染者数が増加していることが懸念されるが、当県では感染状況が落ち着いており、来客数、客単価共に回復基調にあることから、現状が続けば更なる景気回復が期待できる。
	○	乗用車販売店（従業員）	・ワクチン接種が進み、人の動きが活発化することで景気が上向くと予想する。
	○	乗用車販売店（役員）	・ワクチン接種率の向上と、新型車の投入により回復傾向にある。
	○	観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況とワクチン接種の進捗を消費者が様子見している状況である。今後は感染状況が落ち着いている地域から先行して観光客が戻ってくると思う。
	○	タクシー運転手	・ワクチン接種が進み、新型コロナウイルスの感染者数が減少し、都市部での緊急事態宣言が解除されると、秋頃には客が戻ってくると思う。
	○	通信会社（営業部長）	・新型コロナウイルス感染防止対策を講じたイベントであれば、来客数は戻りつつある。
	○	通信会社（営業担当）	・ワクチン接種が進んでおり、客の動きが活発になっている。
	○	競輪競馬（マネージャー）	・ワクチン接種が進むことにより、感染状況の鎮静化が予想されるため、消費者の安心感の高まりに伴い経済活動が活発化し、景気が上昇すると推測する。
	○	設計事務所（所長）	・事業再構築補助金の申請をする事業者が増加傾向にあり、新たな事業分野への進出を検討している企業が増えていると推測する。
	□	商店街（代表者）	・夏祭り等のイベントが全て中止となっている。これから秋に向けて様々なイベントの仕込みが始まるが、いずれも新型コロナウイルスの感染状況次第であり、明るい兆しが見えない状況である。
	□	商店街（事務局長）	・首都圏を中心に新型コロナウイルスの新規感染者数が増加しており、2回目のワクチン接種を終えた人も手放しで外出や旅行、レジャーを楽しめる状況ではない。接種が進んでも、大人数で会食を楽しめる日はしばらく訪れないのではないかなと思う。
	□	一般小売店〔文具店〕（経営者）	・高齢者のワクチン接種が進み、更に若年層へもワクチンが行き渡ることによって、徐々に景気が上向いてくることを期待するしかない。
	□	一般小売店〔生花〕（経営者）	・新型コロナウイルスと猛暑の影響で、インターネットによる予約は増加しているが、店舗での予約は減少しており、以前と変わらない。
	□	一般小売店〔酒〕（販売担当）	・ワクチン接種の進捗が遅く、新型コロナウイルスの新規感染者数が再び増加し始めており、先が見えない状況である。
	□	百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルス感染症の影響が終息するまでは、景気が上向くことは考えにくい。
	□	百貨店（営業管理担当）	・新型コロナウイルスの感染が全国的に再拡大傾向にあり、ワクチン接種の進捗状況も滞っていることから、先行きは不透明である。
	□	百貨店（販売促進）	・今秋のグランドオープンに向けた改装工事中であり、今後の客の動向は不透明である。
	□	スーパー（店長）	・ワクチン接種が進むにつれて外食消費が活発になると思われるが、内食需要の急激な変化は起こらないと予想する。
□	コンビニ（商品担当）	・依然として変異株の感染拡大状況が予断を許さない状況である。	
□	衣料品専門店（営業責任者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が増加し続けており、ワクチンの普及にも時間を要するため、景気回復には時間が掛かると考えている。	

	乗用車販売店（従業員）	□	・東京オリンピック開会後、新型コロナウイルスの感染が急激に再拡大しており、景気の回復はしばらく望めそうにない。
	乗用車販売店（従業員）	□	・新型車が発売されたが、半導体不足等の影響で生産が遅延しており、売上につながらない状況である。新型コロナウイルス感染症の終息も見込めず、このまま現状が続くと思う。
	一般レストラン（経営者）	□	・コロナ禍による所得減少等の影響が大きく、景気の底上げには時間が掛かると思う。
	旅行代理店（営業担当）	□	・全国の新型コロナウイルス新規感染者数が増加傾向にあるため、今後の動きに不安がある。
	タクシー運転手	□	・今後はお盆等で人の動きが活発化することが予想されるなか、新型コロナウイルスの新規感染者数の増減によって景気が回復するかどうかが変わると思う。
	美容室（経営者）	□	・コロナ禍の社会情勢の変化に振り回されており、今後の状況が見通せない。
	商店街（代表者）	▲	・新型コロナウイルスの感染再拡大により、行動の自粛等が再度呼び掛けられており、今後もサービス業は苦しい状況が続くと思う。
	商店街（代表者）	▲	・コロナ禍の影響は都市部からの人流によって地方でも拡大を続けてきた。我々の予測をはるかに超える長期かつ甚大な影響を経済に及ぼす可能性が高まっている。
	スーパー（店長）	▲	・新型コロナウイルスの感染が再拡大しており、今後の景気に悪影響を及ぼすと思う。
	スーパー（財務担当）	▲	・ワクチンの普及で内食から外食に需要がシフトすると思う。
	コンビニ（店長）	▲	・例年8月は売上のピークであり、今後は悪化すると思う。
	コンビニ（総務）	▲	・現役世代のワクチン接種の状況が不透明であり、消費は必要最低限に抑えられている傾向にある。
	家電量販店（店員）	▲	・ボーナス商戦が盛り上がりおらず、季節商材の販売が落ち着くと、そのまま売上が低迷する懸念がある。
	家電量販店（副店長）	▲	・今後売上増加が期待できる商品がなく、新型コロナウイルスの新規感染者数も増加していることから、先が見えない状況である。
	乗用車販売業（営業担当）	▲	・当県でも変異株の感染者数が増加傾向にあるため、今後景気が悪くなる可能性が高いと思う。
	その他専門店〔酒〕（経営者）	▲	・現在はお中元等の需要により販売が堅調であるが、今後は売上が停滞すると予想する。
	観光遊園地（職員）	▲	・新型コロナウイルスの感染再拡大による外出自粛の呼び掛け等により、観光客が減少するおそれがある。
	美容室（経営者）	▲	・長引く自粛生活で消費者の価値観が変化しており、不必要な支出は今後も減少すると思う。
	コンビニ（店長）	×	・ワクチン接種が進んでいない状況で、新型コロナウイルスの感染再拡大や変異株により外出自粛が呼び掛けられると、景気の悪化は避けられないと思う。
	衣料品専門店（経営者）	×	・新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない。
	その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	×	・ワクチン接種以外に打つ手がなく、若い世代の感染が急拡大していることから、新型コロナウイルス発生以前の日常生活に戻るのには極めて困難であると感じる。
企業 動向 関連 (四国)	繊維工業（経営者）	◎	・在宅時間の増加による消費マインドの変化により、従来とは一味違ったインテリア雑貨やアウトドア商材を扱う小売店からの問合せが増えている。事業者の新しい動きに伴い、経済活動が活発化すると予想する。
	食料品製造業（経営者）	○	・ワクチン接種が進み、新型コロナウイルスの感染者数が段階的に減少していくことで、飲食業や観光業は徐々に回復基調になると推測する。
	木材木製品製造業（営業部長）	○	・取引先の受注数が増加傾向にあり、今後は当社の受注量もかなり回復すると思う。
	鉄鋼業（総務部長）	○	・受注量が伸びており、今後も販売量が増加すると予想する。
	一般機械器具製造業（経理担当）	○	・世界的な電子部品供給不足の影響が懸念されるが、一部地域では政府による経済対策としてのインフラ投資及び再生可能エネルギー関連プロジェクト等により、客の投資マインドに回復の動きがみられる。

	○	電気機械器具製造業（経営者）	・コロナ禍で再生可能エネルギー等の新しい事業への参入が増加しており、今後市場が活性化すると推測する。
	○	輸送業（経理）	・既存客の新規輸出案件が来月から始まる予定である。出荷量についても、現在の増加傾向が継続すると予想する。
	○	通信業（企画・売上管理）	・東京オリンピック後に景気が良くなることを期待している。
	○	通信業（総務担当）	・ワクチン接種が徐々に進んでいることから、若干の改善が見込まれる。
	○	広告代理店（経営者）	・ワクチン接種の状況次第であるが、販促広告案件の受注数も徐々に増加すると予想する。
	○	税理士事務所	・ワクチンが普及し、新型コロナウイルスの感染が終息に向かうと思う。
	□	農林水産業（職員）	・今後も新型コロナウイルスの感染再拡大は継続するが、コロナ禍の生活が日常になりつつある。
	□	パルプ・紙・紙加工品製造業（経理）	・除菌用や掃除用のウェットクリーナーは、新型コロナウイルスの影響で需要が高いが、供給量も多いため売行きは変わらない。
	□	化学工業（所長）	・第5波が収束し、ワクチン接種率が上がるまでは先が見えない。
	□	電気機械器具製造業（経理）	・コロナ禍による特需が落ち着いてきている。
	□	建設業（経営者）	・今後も新型コロナウイルスの影響により、経済活動は停滞することが予想されることから、景況は変わらないと思う。また、業種によって格差が広がると考えている。
	□	輸送業（経営者）	・今後の状況が見通せない。
	□	金融業（副支店長）	・ワクチン接種は進んでいるが、依然として新型コロナウイルス感染症の終息は見通せず、先行きの不透明感は払拭できていないことから、個人消費の増加等による景気回復はしばらく見込めないと思う。
	▲	建設業（経営者）	・ウッドショックや鋼材の高値が今後の景気に影響を及ぼすと思う。
	▲	輸送業（営業）	・ワクチン接種が進む一方で、新型コロナウイルスの新規感染者は増大傾向にあることを鑑みると、景気の先行きは極めて不透明である。東京オリンピックとパラリンピック終了後には国政選挙も控えていることから、早期の景気回復は期待できない。
	×	—	—
雇用 関連 (四国)	◎	—	—
	○	求人情報誌（営業）	・前年と比較すると求人広告案件が少し増加傾向にある。業種に偏りはあるが、今後もこの傾向は続く見込みであり、景気はやや良くなると予想する。
	○	求人情報誌制作会社（従業員）	・異動時期に入り、求人数が増加すると考えている。
	○	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・ワクチン接種が進み、新型コロナウイルスの感染が終息することを期待している。
	○	職業安定所（求人開発）	・新規求職者数は減少傾向であるが、新規求人数はやや増加傾向にある。今後も充足率は増加すると予想する。
	○	民間職業紹介機関（所長）	・ワクチン接種が進み、景気が回復すると思う。
	○	学校〔大学〕（就職担当）	・ワクチン接種が順調に進むことにより、新型コロナウイルスの新規感染が落ち着き、景気が少しずつ回復すると思う。
	□	人材派遣会社（営業）	・人流が増えることによる景気の回復を期待しているが、新型コロナウイルスの感染が急速に再拡大しており、東京オリンピックの開催を手放しで喜べない状況である。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・コロナ禍で企業の動きが鈍化している。
	▲	—	—
	×	人材派遣会社（営業担当）	・東京オリンピックの特需による求人は少なく、新型コロナウイルスの更なる感染再拡大に伴う景気悪化を懸念している。